昭和59年8月14日

第5号

和田広報
コミュニティ れい明

— 編集 —
和田広報実行委員会 編集部
— 事務局 —
新南陽市和田公民館内 TEL 0834 67-2069

和田中学校 —女子バレー—

宿願の優勝を果す

—次は秋の県体—

去る七月三十日開催された昭和五十九年度新南陽市都浪管内中学校体育大会（秋季山口県体予選兼）において、市体育館を会場に戦った和田中学校女子バレー部が強豪を相手に宿願の優勝を果す

さあ、次は秋の県体……大塚先生の指導のもと練習に汗を流している毎日、

ロスオリンピック、甲子園、このところスポーツ紙を賑わしているが 地域では和田中バレー部の活躍が話題をさらっている。

この喜びを、磯部校長先生・松田キャプテンが本紙に

和田中学校 磯部校長

和田中学校女子バレー部が、昨年度の新人戦に続いて、このたび、秋季県体予選で優勝の快挙をなしとげてくれました。小規模校でありながら、大規模校を相手に、よくぞここまで健闘してくれたという喜びでいっぱいです。

これもひとえに、地区の方々のご支援ご声援のおかげだと、衷心より厚くお礼申しあげます。

この度の優勝を機に、バレーなら和田中という伝統を築きあげたいものだと念じております。

さしあたって十月の県体に出場して、好成績をあげることが急務になっております。どうか、相変らずのご支援を……

団結の勝利 調子に乗れば和中のもの

和田中学校 女子バレー部 キャプテン 松田 美佐子

今のチームが出来上がって約一年。私達の出足は好調でした。昨年十月の新人戦でみごとに優勝旗を七年ぶりに和田中に持って帰ることができました。 徳野で行われたこの大会の中で得たものは大きく、すっかり自信をつけて、選手の顔に頃るでがみられました。

しかし、春季県体予選は、他のチームの戦力向上もあってか敗れてしまいました。

私達は一層の練習を余儀なくされ、この次からキャプテンとしての重責を感じつつ、ただひたすら、秋季県体予選勝利をめざしがんばり続けました。

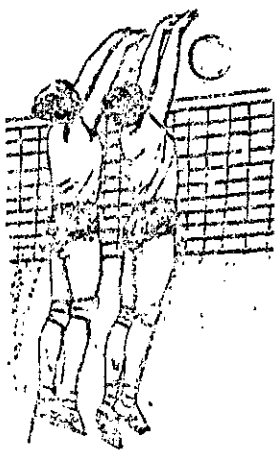
この間、一人の選手を転校で欠き私達の戦力はダウンしたかにみえましたが、補転じて福となるの如く、選手の心は前より一段と団結し、この危機を脱出するにいたりました。

三年最後の試合「秋季県体予選」みんなの顔に笑顔がみられなんとなくいけそうな感じがしました。

まず、富田中と対戦、最初調子に乗れず苦しみましたが、調子に乗ったら和田中のもの。セットカウント二対一で勝ち、福川中、鹿野中もストレートで破り県体出場を決めました。

一瞬、優勝のとまどいを感じながら、苦しい練習に耐えた自分達の勝利をみんなで喜び合いました。中学校生活にすばらしい思い出をつくることができ、今、満足しています。

これから県体という大きな大会があります。「井の中の蛙大海を知らず」ということわざがあります。井の中から私達は今……〝大海〟に胸を張って出ていこうと思います。



チームメンバー

松田 美佐子 三年（和田）富雄
佐藤 朋恵 〃（林）妙子
西見 尚子 〃（大原）武久
今澄 治子 〃（平木）精江
〃 恭子 二年（〃）〃
河本 理恵 〃（大原）渉

順位

1位	和田中
2位	富田中
3位	鹿野中
4位	福川中

成績表

富田	○	×	○	2
鹿野	○	×	×	1
和田	○	○	○	3
福川	×	×	×	0
	川田	野田	和田	勝敗

和田広報名決る

コミュニティ れい明（黎明）

五月号で募集した「和田広報紙」の名は「コミュニティ「れい明」」に決る。　応募者数八十一名・応募数九十一点の中から編集委員でふさわしい名称を抽出し自治会和田支部長松本一郎さんが選ばれた。しかし、名付けの方「高瀬の匿名者」分かり次第採用の喜びと併せ紹介を予定。

【広辞苑】
黎明とは　あけがた。よあけ。――き【黎明期】国民全体が挙って自覚し文化の新生面に進もうとするざざしある時期。輝かしい次の時代への転換期。
――ディプレイク――英次

―― 市政懇談会の要望事項 ――

環境整備等・市の回答に前進！

松本一郎自治会支部長・市に再要請

今年の「市長を囲むつどい」、3会場で市の回答を受けた、和田地区統一要望事項12の内特に生活に直接かかわりのある環境整備など4項目の実現に向けて、去る7月28日自治会和田支部長さん、直接市に出向かれ再度の要請。

（市側出席者）市民経済部長・農政課長・環境保全課長・和田支所長

1. 農振地域の用途指定の一部除外は？
   ㊞ 今年度意向調査を行ないその結果次年では用途指定の見直しをする。
2. 保健婦の支所駐在、週一回を増やし週三回に？
   ㊞ 現状週三回の常駐は出来ないが、要請があれば何日でも出張で対応する。来年度は要望に添った方法を考慮。
3. ゴミ寺の収集回数を増やしては？
   ㊞ 早急に計画立案し来年度は要望に答えられるよう努力したい。
4. し尿処理の遠隔地割増し料金の調査は出来ないか？
   ㊞ 現状割増料金は取っていないはず。和田地区の現況は良く把握したので業者を良く指導する。

※ 和田小中学校父母の会の老朽度調査・烏地川河川堤防の調査は七月に市県で調査を行なわれた。

和田小親子清掃作業

○8月26日 朝7時30分

ご協力よろしく　和田小学校・㊀PTA

高瀬峡の清掃

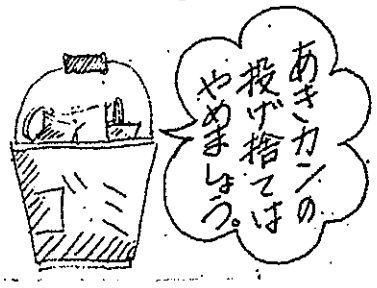
カッパも顔負 男生徒・河底は潜水で

8・2 和田中学校

――体験を通して道徳教育――

二回目の奉仕清掃、今年も八月二日和田中学校生徒が高瀬峡の遊歩道と河に散る。　河の深いところは水中にもぐり、目当り次第回収。　集めたゴミ・燃えるもの・燃えないものにしわけて整理。　昨年の量はこんなものではなかったとは不永教頭先生の話し。しかし、この一年でも大変な量・お互注意してほしいもの。　作業後、河原では昼の飯盒炊飯の準備が進められていた。

――野外教室のひとこま――



老人クラブ 発足25周年記念式典

――8月23日――
於　和田公民館

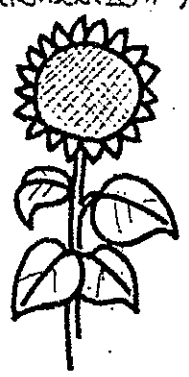
――今日までのあしあと――

三十四年　和田千歳大学結成　会長　藤井虎雄
四十一年　（会名変更）和田千歳会　〃　松田篤治
四十三年　明治百年記念式典
四十六年　老人クラブ和田千歳会基金募集要項作成
五十年　千歳会発展的分離
　高瀬千歳会――藤田　武――山田義一
　和田　〃　――友田　直
　米光　〃　――藤井栄一――野尻一夫
　馬神　〃　――王野彦一――渡辺雪治――宇田政雄――神田孝一
五十二年　市老連和田支部結成――支部長　松田篤治
　〃　支部長　友田　直
五十八年　老人和田作業グループ結成
　支部長　山田　義一

――現会員数二百十名――

――向う一ヶ月 行事計画――

8月18～19日		和田青年団、小学生交流キャンプ（高瀬峡会所）
〃	20日	馬神子供会（映画会）
〃	23日	老人クラブ25周年記念式典
〃	25日	スポーツ少年団（福川大会）
〃	26日	和田小学校 親子清掃
9月5～7日		市老連旅行（高野山）
〃	10日	和田公民館 農家経営教室
〃	14日	新南陽市敬老会
〃	15日	スポーツ少年団 近郊野球大会
〃	16日	和田小中学校 大運動会



祝祭日には国旗を掲げましょう